

## 臨床研究に関する情報公開について

当院では、倫理委員会の承認得て、下記の臨床研究を実施しています。研究は対象となる患者様から個別に同意を得て行う研究ではなく、国が定めた指針に基づき、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行われる研究になります。研究に関するお問い合わせは、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

### 記

**研究課題名：**凍結胚盤胞におけるワンステップ融解の有用性の検討

**研究責任者：**日野 沙也加

**研究目的と意義：**現在の融解プロトコルでは約15分間の操作を要するが、近年処理を短縮し1分間の操作で融解が完了するワンステップ融解が報告され始めている。操作時間の短縮は、胚に対する負担および培養業務への負担軽減に繋がる。そこで、当院での凍結胚盤胞におけるワンステップ融解の有用性について検証していく。

**研究方法：**破棄同意および研究同意が得られた凍結胚（良好胚50個、不良胚50個）をワンステップ融解のプロトコルで融解する。融解直後、融解から3時間後および24時間後の生存率と回復率を調査する。また、通常プロトコルで融解した臨床移植胚盤胞の生存率および回復率と比較検討する。

**対象となる患者様：**過去に凍結胚を保管終了し研究同意をされている患者様、2023年10月～2024年9月に期間で凍結胚盤胞を移植された患者様

**発表学会（日時）：**第66日本卵子学会学術集会 2025年5月31日（土）～6月1日（日）

**個人情報取り扱い：**本研究に使用するデータにはお名前、住所など個人を特定できる情報は一切含んでおりません。また、研究成果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。本研究の対象となる患者様は参加への拒否を申し出ることができます。2025年4月30日までに下記へお問い合わせください。この期日以降は利用する情報から個人情報を削除するため、利用する情報が削除不可能となります。

**研究番号：**2024 — 0029

問い合わせ先：

【住所】静岡市駿河区泉町2-20

【担当者】福田純子

【電話番号】054-288-2882

【FAX】054-288-2883

【メール】tawara-ivf@i.softbank.jp

以上